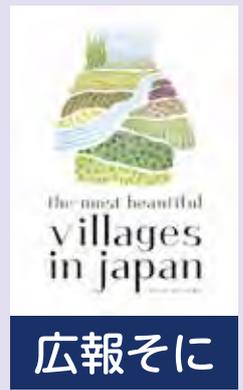




曾爾

2024年(令和6年) No.637
11



ふるさと再発見!!

曾爾村郷土芸能発表会

伊賀見奉舞会 接ぎ獅子

議会だより P2

むらの話題 P5

曾爾村戦没者追悼式、祝長寿・米寿、曾爾の獅子舞、門僕神社清掃ボランティア、保育園、曾爾小中学校、カラオケ設備導入、学童保育へ栗をいただきました、図書館だより ほか

お知らせ P14

駐在所だより、宇陀郡民マラソン大会、スポーツ推進イベント、ヨガ教室、令和6年度 健診結果説明会について、国民年金基金、SUMMIT LETTER、そにのわ便り、柚子 買い取ります、自衛官募集案内、感震ブレイカー設置制度、秋季火災予防運動、人権デー・人権週間、犯罪被害者支援奈良県民のつどい、北朝鮮人権侵害問題啓発週間、189気付いてあげてそのサイン ほか

みんなの広場 P24

ほけん事業予定表、休診のお知らせ ほか



議会だより

9月定例会 一般質問

9月定例会の一般質問の要旨は、次のとおりです。

(発言順)

■岡本久光議員



問① 高齢者移動支援事業について

高齢者移動支援事業では、今年度より定期バスにも利用が拡充され、高齢者等の方々から喜ばれている声が届いています。しかしながら、疾病等で通院時に自ら運転できない方もおられますので、医師の診断書により本事業の支援の拡充は図られないかを伺います。

答弁 ①(芝田村長)

この支援事業は、平成24年度から実施しており、令和2年度に高齢者等福祉対策検討会議を立ち上げ、委員の意見を反映しながら制度の拡充を図っています。

質問の内容については、去る7月25日の検討会議で協議されているところで、協議内容について担当課長より説明します。

説明(磯野保健福祉課長)

当協議会では、疾病等で一時的に自ら運転できない高齢者の方の支援対象期間、利用券交付方法及び手続き方法などを協議しています。本年中に第2回検討会議が開かれますので、引き続き協議してまいります。

問② 曾爾高原公衆トイレ改修工事について

昨年12月に定例会で一般質問しましたが、令和5年度で設計業務、そして令和6年度予算では秋のハイシーズンまでに工事完了との事でありました。しかしながら、工事着手に至っていません。遅延理由等につきまして説明をお願いします。

答弁 ②(芝田村長)

本事業は、本年10月までに工事を完了する予定で入札準備を進めておりましたが、入札辞退者があったため入札ができなくなりました。こうした事例は、全国や県内でも見受けられ、価格が合わない、また工期が合わないなどが要因であります。改めて令和7年3月末までに完成できるように担当課に指示しております。今回に至った経緯を担当課長より説明します。

説明(森澤企画課長)

本工事は9月30日を工期とし、3

者による指名競争入札を6月18日執行で進めておりましたが、6月11日に1者より入札辞退があり入札不調となりました。辞退した理由は、工期が合わないとのことでありました。

本事業は、奈良県自然環境整備事業補助金を活用して実施しますので、奈良県と再協議をしながら入札準備を進めてまいります。

■佐治貴章議員



問③ 南海トラフ地震における曾爾村の災害対策と災害用品の備蓄について

最近、新聞やテレビで南海トラフ地震のことが大きく取りざたされ、いつ何時震度7〜8クラスの大地震が起こっても不思議ではないと言われています。曾爾村周辺には大きな活断層がないと聞いておりますが、直下型の大地震が絶対に起こらないとは決まてないと思っております。

大地震が発生した場合、電気、通信、水道、道路網などのライフ

ラインが寸断され、曾爾村が孤立したときに、住民避難と命を守る災害対策が全然機能しないのではないかと危惧しています。未曾有の大災害に発展した場合の対策を今一度練り直す必要があるのではないかと、また食料品、飲料水及び生活用品等の備蓄が十分に足りているのかを伺います。

答弁 ③(芝田村長)

本村における災害発生時の対応は、曾爾村地域防災計画に明記され、計画をもとに発災時における住民、自主防災組織、行政などそれぞれの役割分担により対応することになっております。

第2次奈良県地震想定被害調査における曾爾村での被害は、南海トラフ地震の予想震度は5強が想定されています。そうした中、防災計画に基づき毎年1回防災訓練を実施し、村民全員による避難訓練に、本年度は要配慮者の安否確認を自主防災組織と民生委員連携により実施しました。また自主防災組織向けに実技訓練や、消防署や消防団との連携により消火栓及び水消火器による初期消火訓練も実施しました。過去には、避難行動計画の作成や緊急救命講習など毎年工夫を凝らしながら、いつ起こるか分からない災害に向け訓練に取り組んでいます。

これからも、住民それぞれが命の安全を守る訓練、自助・共助の

精神を持って行動できる訓練、各機関や自主防災組織との連携を保ちながら定期的に訓練を実施してまいります。また、災害備蓄品は、防災センターに計画的に備蓄しており、担当課長より説明します。

説明（問井谷総務課長）

第2次奈良県地震想定被害調査による南海トラフ地震での被害は、家屋の全壊が3棟、半壊3棟、水道断水58世帯そして電力供給障害75世帯と想定され、また避難人口の想定は、発災直後23名、1週間後29名と想定されています。発災時における食料及び飲料水の1日あたりの想定必要量は、食料83食、飲料水1日83ℓとなっています。

本年9月1日現在の災害備蓄品は、食料2,420食、長期保存水500mlペットボトル6,223本と十分に確保し、賞費期限による入れ替えも行っていきます。その他では、携帯用浄水器100個、土嚢袋992袋、カセットコンロ12個、防災テント4張、毛布554枚、アルミブランケット900枚、簡易トイレ3基そして衛生用品などを備蓄しています。また、自主防災組織には、長靴、ヘルメット及び発電機の配布をしています。

本村では、応援協定を奈良県電気工事工業組合、市民生活協同組合ならコープ、宇陀地区医師会、名張市、奈良県及び県内市町村そ

して奈良県広域消防組合などの各種団体と締結しています。

今後も、適切な計画の見直しや備蓄品の購入、また関係機関との連携を行い災害対策に取り組んでいきます。

再質問

村内全世帯、全住民を対象におおむね3日分の備蓄品と聞いておりますが、ストック場所の確保、費用面そして賞味期限など考慮する必要がありますもの、1週間分の確保は必要ではないかと考えますが、いかがですか。

答弁

1週間分の備蓄品の確保となるとストック場所、費用面、そして賞費期限により難しいところもあります。各ご家庭で、食料品をストックするなどの自助活動をしていただけるよう啓発にも努めたいと考えています。

■木治正人議員



問い ④主要道路・幹線道路被災時における迂回路の整備について

令和6年7月7日に発生した国道369号山粕地内の山腹崩壊崩

落災害事故におきましては、人災がなかったことが何よりでした。この災害での通行止め、復旧工事の影響は、曾爾村のみならず、御杖村の住民にも多大な苦痛と不便を余儀なくされたことは周知の事実であります。今般のような「命の道の封鎖」を経験し、道路の大切さとありがたさが身にしみたとであります。

本村においては、国道369号線と県道81号線であり、持続可能な村づくりの基本が、命の道である主要道路・幹線道路の安全確保と改良の比重が重大だと思っております。道路整備においては、法令等多岐にわたる運用によって実施されていることは承知をしていますが、少子高齢化、移住対策、観光振興、産業育成、生涯教育等の課題解決の一助となり得る命の道の有効活用のため、村内主要道路による迂回路の機能を十分果たさせるための道路整備を早急に取り組みべきだと考えています。

今般の迂回においては、道路が狭い、あるいは距離が長い、そして事故などもあったように聞きます。そんな中で迂回路を整備することは大変重要な課題だということに思っています。このことについて村長に伺います。

答弁 ④（芝田村長）

今回の8月9日までの国道369号の完全通行止めで、村民の皆

さまや、利用者の方々には大変ご不便をおかけしました。また、奈良県宇陀土木事務所には、応急工事などの対応でご尽力頂いたことに感謝しているところです。今回の通行止め、道路は生活に欠かすことのできない重要な命の道であること、道路のありがたさを再認識したところです。

曾爾村には、国道369号、主要地方道県道名張曾爾線、県道赤目掛線そして村道室生曾爾線の4路線が出入りする生活道路で、迂回路があったことにありがたさを痛感したところです。木治議員の迂回路の機能を十分に果たせる道路整備を早急に進めるべきとの質問には十分理解しているところですが、まずは4路線の道路点検や管理、また災害防除対策工事など災害に強い道路づくりを更に進めるべきであり、奈良県、三重県及び宇陀市に更にお願いをしてまいります。

再質問

能登地震では、復旧資材の搬入、人材の移動をすため道路が寸断されていることが大きく報道されています。こうしたことを防ぐためにも早急に道路点検、そして点検後の整備が重要でありますが、今回の国道369号の被害、そして県道名張曾爾線の改良について国や県に要望されましたか。

答弁

国道369号の被害時には、

国会議員、副知事、奈良県道路マネジメント部長そして奈良県宇陀土木事務所長に現場で要望したところであります。また、県道名張曾爾線の改良については、本年1月に三重県及び奈良県に陳情し、今年も名張市とともに要望してまいりたいと計画しています。これからも、県や国会議員に要望活動を展開してまいります。

問⑤文化財の保全管理について

我が村曾爾村は、712年に日本でも最も古い書物と言われる稗田阿礼等編纂の「古事記」に「宇陀之蘇邇」と記され仁徳天皇と速總別（はやぶさわけ）の皇子と女鳥（めとり）の皇女による口マンスに始まり、皇子と皇女が「宇陀之蘇邇山」の草原にて天皇により退治されるに至る物語が伝わっています。なお、大字今井地内において、速總別の皇子と女鳥の皇女の塚が残されています。

現地を訪れますと、塚の管理状態が悪いと判断せざるを得ません。そこで、塚の管理と保全が重要だと考えますが、村長及び教育長に伺います。

答弁⑤（芝田村長）

先人達が守り伝えられてきた曾爾村の文化財は村の宝であり、また古事記や日本書紀に曾爾村が登場することは大変誇り高いことであると思っています。

この歴史ある楯岡山古墳を村の

宝として、しっかりと保全管理をし、後世に伝えることは今を生きる私たちの責務であると考えています。その為には、曾爾村文化財保護条例により、曾爾村の文化財として指定できないか文化財保護審議会に諮問するとともに保全管理に努めてまいります。現在及び今後の古墳の保全管理について教育長から答弁します。

答弁⑤（山本教育長）

まず、村の文化財行政について説明をいたします。国の文化財指定では、令和3年度に伊勢本街道山粕峠と鞍取峠が指定されています。また、同年に曾爾村文化財保護条例が制定され、令和4年度に曾爾村文化財保護審議会が立ち上がり、そして令和5年度には曾爾村として文化財1号として山粕の春日神社のお葉付イチョウと長野の欣祐寺の薬師如来座像の2件が指定され、解説看板の設置を進めているところとあります。本年度では、香落音頭を指定するための準備を進めています。

この楯岡山古墳について、曾爾村史では築造が古墳時代後期6世紀後半と記されています。この古墳には、1号墳、2号墳そして3号墳があり、1号墳は村有地、2号墳3号墳は民有地になっています。1号墳と2号墳は、一部が崩れたり削られたりしており内部を見るのができません。そして3

号墳は横穴式石室を見ることができ、1号墳には樫の木が生長しており、専門家の見解では伐採することは問題ないとのこととあります。また、2号墳と3号墳には草が繁茂していますが、年2回の草刈りにより管理をしています。今後は、小中学校の歴史学習や村内の方に見学頂ける環境整備を進め、専門家の意見を聞きながら文化財保護審議会に諮ってまいります。

再質問

今後は、看板の再整備をするのととも石標での設置は検討できないか、伺います。

答弁 古墳は村の宝でもあり、後世に語り継がれていく事が私たちの使命でありますので、看板整備も含めて整備に努めてまいります。

■大向實議員



問⑥地震等により発災における危機管理について

本年の元日夕刻に能登地震が発生し、元旦にこのような地震が発生するとは誰もが想定していな

かったと思います。そして8月8日に日向灘で最大震度6弱の地震が発生し、南海地震の想定域であることから、政府は南海トラフ地震臨時情報を発表しました。いつかは起きるとされる巨大地震、私たちはこうした防災情報をどのように受け止めて、備え行動するべきかを問われています。

もし大地震が発生し、多くの被害があれば直ちに災害対策本部を立ち上げ、その対応や活動の中心は役場職員にかかってくると思います。勤務時間内であれば支障なく災害対策本部は立ち上げることができませんが、夜間や休日の勤務時間外となると、多くの職員が村外から通勤されているので、道路の寸断等により対策本部の立ち上げが遅れ初期対応や活動の遅滞となるのではないかと懸念しています。地震に限らず台風等の災害においても最悪の状況も想定しておかないと危機管理が十分でないと思われませんが、平時からどのように危機管理体制を整え、災害発生時にはどのように対応し被害を最小限に食い止めるかを、村長に伺います。

答弁⑥（芝田村長）

大規模地震や台風での重大な被害が発生した場合、若しくは発生する恐れがある場合は、職員初動マニュアルに基づき全ての職員が参集することになっています。参

集まる場合は、原則に30分から1時間以内を目途と記載しており、幹線道路などのライフライン、建物の倒壊などの状況を把握しながら参集し、その被害状況を災害対策本部に報告することとなります。

正職員の6割が村外で居住しており今後は更に増えると思いますが、災害発生時には村内外居住者が、災害発生時には村内外居住者問わず、職員自身や家族の安全確認を行ってからの参集となりますので、1時間を超えたり来られない場合も考えられます。そして夜間や休日の発災となると災害対策本部の設置が困難となる場合も想定されますので、より効率的な連絡体制の構築、参集訓練を行い臨機応変な配備体制を整えることが重要だと考えています。まずは各職員が各所属の役割を理解し、速やかに行動に移せる人材、また、定期的な人事異動により各課業務の習得をさせるなど柔軟に対応できる人材育成が必要と考えています。そして、会計年度任用職員の村内居住者の応援体制も考えています。

防災白書では、住民が自らの命は自ら守る意識を持って、自らの判断で避難行動をとり、行政はそれを全力で支援するという住民主体の取組強化で災害意識の高い社会を構築する必要があると示されています。今後は、防災研修や防

災訓練を通じて自助共助の大切さ、自主防災組織の活動の重要性や防災リーダーの育成、住民の防災資格者の取得などの体制支援も検討してまいります。そして災害発生時では、住民の的確な避難行動ができるよう災害に関する知識、避難行動等の広報、ハザードマップ及び防災訓練などにより防災知識の普及で地域の防災力の維持向上を図ってまいりたいと考えています。

再質問 災害発生を想定し、県、警察、消防及び大字自主防災組織との連携を視野にした災害対策本部の訓練を実施するとともに、仕事などで多忙であります消防団にも加わって頂くことも考えられますが、いかがですか。
答弁 今まで災害発生を想定した災害対策本部を立ち上げる訓練をしたことがありませんでしたので、勤務時間外に訓練を実施したいと考えています。

■議会傍聴のお知らせ

本会議や常任委員会・特別委員会は一般に公開され、個人でも団体でも自由に傍聴できます。次回定例会は、12月です。議会日程等は、自治体放送等でお知らせします。

曾爾村戦没者追悼式

9月26日(木)、先の大戦で尊い犠牲となられた戦没者の方々のご冥福をお祈りするため、曾爾村振興センターで戦没者追悼式が執り行われました。

本年度は5年ぶりの通常開催となり、戦没者遺家族及び関係者が参列し、慰霊黙祷、国歌斉唱、追悼のことは、献花を行って哀悼の意を表し、過去の戦争で亡くなられた方々を悼みました。

村長は、「戦後79年が過ぎましたが、世界では戦争が起こる悲劇が繰り返されており、私たちは戦争の悲惨さと平和の尊さをしっかりと次世代に語り継ぐとともに恒久平和を念じながら曾爾村の発展に向け、専心努力していきます」と式辞を述べました。

最後に、参列者一同が戦没者の方々にお歌を御供えするという意味を込めて唱歌「ふるさと」を合唱し、恒久平和を祈念しました。



高齢者保健福祉月間の9月に、芝田村長が米寿の方々の敬老訪問を行いました。
みなさん、いつまでもお元気でお過ごしください。

なお、米寿を迎える方々（昭和11年1月1日～12月31日生まれ）には、健康・元気・長寿の秘訣などについてコメントを頂きましたので、ご紹介します。



黒岩 マサエさん(今井)
何でも食べること。
畑仕事や花の手入れをすること。



土肥 由記江さん(葛)
元気に朗らかに過ごすこと。



細谷 現代さん(太良路)
ジャムやお菓子作り、三度の食事・野菜を作ること。また、ニュースを見たり、新聞や本を読むこと。



小山 和子さん(伊賀見)
手先の仕事、土いじり(畑)をすること。
好き嫌い無くたべること。
魚が好き。



橋本 和夫さん(伊賀見)
好き嫌い無く食べること。
お酒をピタッと止めたこと。



岡田 好弘さん(伊賀見)
親に感謝すること。
お酒はたしなむ程度。
猟友会に参加したり、ほうれん草を作ること。

米寿88歳の方々

丸瀬 國太郎さん(伊賀見)
安田 清美さん(伊賀見)





祝 長寿・米寿

米寿88歳のみなさん



備後 春美さん(山粕)
食事に気を付ける(好きな物を美味しくいただく)こと。
薬草のお茶を飲むこと。ご先祖様に感謝すること。



小田 薫さん(掛)
よく寝てよく食べること。



南 節子さん(掛)
毎日皆に感謝すること。
畑仕事をする事。



尾田 シズエさん(長野)
気楽に過ごすこと。
ほうれん草を揃えたり、袋に入れる作業をすること。



堂前 啓子さん(長野)
早起きして、ほうれん草の仕分けをすること。
手先を動かし規則正しい生活を送ること。



黒岩 嘉平さん(山粕)
毎日畑でブルーベリー・野菜作りをすること。また、田んぼをつくること。

ご本人、ご家族の希望により名前のみ掲載

曾爾村最高齢者

東條 美佐子さん (山粕)
107歳になられました。
曾爾村から祝品が贈られました。

新百歳高齢者

新山 キヨノさん (山粕)
松井 輝子さん (掛)
内閣総理大臣、奈良県知事からの祝状・祝品、曾爾村からも祝金が贈られました。

曾爾の獅子舞

10月13日(日)「五穀豊穰」を祈念して「曾爾村郷土芸能発表会」が門僕神社境内にて開催され、長野・今井・伊賀見の各奉舞会、また曾爾小中学生による獅子舞が披露されました。

当日は天候にも恵まれ、多くの方々が足を運び、500人を超える観客が、笛や太鼓の音色とともに舞う獅子の舞姿に魅了されました。

村の誇るべき伝統芸能であることを深く心に刻みながら練習に励んでこられた獅子舞に対する熱い思いが一つ一つの演目に込められ、伝統を未来に引き継ぐ姿勢が感動を呼び、大きな歓声と拍手に包まれた発表会でした。



曾爾小中学校生徒による獅子舞



伊賀見奉舞会 神前の舞



今井奉舞会 参神楽



長野奉舞会 獅子踊り

高齢者文化活動振興交流事業・老人クラブ連合会カラオケ事業発表会

高齢者文化活動振興交流事業発表会が5年ぶりに老人クラブ連合会カラオケ事業の発表会と併せて実施されます。

舞踊教室 壽花の会、フラダンスの発表の後、老人クラブ連合会の各支部からカラオケ発表が行われます。また、手芸教室、陶芸教室、己書幸座、曾爾村すすき作業所、曾爾のあさひの作品展示や生産物販売も併せて実施されます。

曾爾村に在住されている高齢者の方(おおむね65歳以上)は、老人クラブに加入されていない方も参加できます。

送迎は、午後0時45分出発で山粕高石、伊賀見新弁天から各バス停経由でマイクロバス・ハイエースで送迎いたします。

日時 令和6年11月14日(木) 午後1時30分～午後4時

場所 老人福祉センター

申込締切 令和6年11月8日(金)

参加希望の高齢者は、老人福祉センターまでお電話ください。

曾爾村老人福祉センター ☎0745-96-2133



門僕神社の清掃ボランティアを行いました《ひまわりの会》

「ひまわりの会」のボランティア活動として、10月7日、門僕神社の清掃をさせていただきました。早朝より会員18名が集まって、社殿や境内周辺を真心込めて清掃させていただきました。今年も祭礼が盛大に、気持ちよく行われることを祈りながら、数時間汗を流して作業しました。

「ひまわりの会」は、小さな力ではありますが、非行や犯罪のない明るい社会を実現するために啓発活動や地域の見守りをこれからも行っていきます。



社殿の清掃



境内周辺の清掃



保 育 園

★ 秋の収穫 ★

地域の方々のご厚意で毎年、栗やさつまいもの収穫をさせていただいています。今年も子どもたちは実際に「自分たちの手で収穫する」という経験ができました。今井の見山喜美子さん宅で栗拾いをさせていただき、今井の田合完さんと、伊賀見の小山義一さんの畑でさつまいも掘りをさせていただきました。大きくてとても立派な栗やさつまいもに子どもたちも大喜びでした。たくさんいただいておうちに持ち帰り、栗ご飯やさつまいもの天ぷらなど美味しくいただいたようです。ありがとうございました。



★ 秋の遠足 ★

10月7日(月)に、3, 4, 5歳児は、曾爾高原へ行きました。すすきや、虫を見つけ、秋の気配を感じながら楽しむ子どもたちでした。今後も地域の自然にたくさん触れ、すくすくと大きくなってほしいです。



曾 爾 小 中 学 校

曾爾小中学校 第5回 体育大会

2学期が始まってからも猛暑が続きましたが、そんな中でも児童生徒は競技や演技、応援合戦の練習に頑張って取り組んできました。

夏の暑さが残る青空の下、たくさんの保護者・来賓の方々の応援を受けながら、9月21日(土)に曾爾小中学校第5回体育大会を開催しました。今年度の大会テーマは「全力笑顔」。徒競走やリレーでは一生懸命走り、また、互いに力を合わせて生き生きと演技に取り組む子どもたちからは力強さとたくましさを感じられ、充実感や達成感から生まれるたくさんの笑顔を見ることができました。

今年度もPTA種目として綱引き・リレーを行い、保護者・来賓の方々に出場していただいて大いに盛り上がりました。たくさんの方が本校の教育活動を支えてくださっていることを実感できる、とてもよい体育大会になったと思います。観覧にお越しくくださった皆様、ありがとうございました。



開会式



1~3年ダンス



1~4年生リレー



4~6年フラッグの団体演技



5~9年生リレー



7~9年ソーラン節



運命の時間です!!



7~9年ダンス



PTA綱引き



わっしょい!大玉!!



応援合戦(青組)



応援合戦(赤組)



児童生徒綱引き



徒競走



閉会式

曾爾小中学校

6年生 修学旅行(広島)

10月7日(日)～8日(月)に6年生は御杖小学校と合同で修学旅行に行ってきました。

1日目の平和記念公園では、まず原爆の子の像へ行き、みんなで作った折り鶴を供え、平和を祈りました。また、平和記念公園資料館、追悼平和記念館、原爆ドームの見学やフィールドワーク、語り部継承者の方のお話を聞く活動等とおして平和の大切さについて学びました。

夜遅くには雷雨がひどく、一時は警報が出て心配しましたが、朝には解除され、2日目は涼しい天候の中、フェリーに乗って宮島へ向かうことができました。宮島ではガイドさんの説明を聞きながら厳島神社を見学し、その後水族館を見学しました。表参道商店街でお土産を買い、ホテルで昼食をすませた後帰路につきましたが、みんな思い出に残る修学旅行となったようです。



曾 爾 小 中 学 校

8年 職場体験学習

第8学年では10月3日(木)4日(金)の2日間、村内7つの事業所の協力を得ながら、職場体験学習を実施しました。

始めは慣れない環境の中で緊張していましたが、事業所の方々に教わりながら徐々に仕事に慣れ、どの生徒も2日間一生懸命頑張って取り組むことができました。働くことの大変さややりがい、仕事に対する責任など、社会に出る上で大切なことを学ぶことができ、生徒たちにとって貴重な学びの機会となったと思います。

職場体験の受け入れをしてくださった事業所の皆様、送迎などご協力くださったご家族の皆様、本当にありがとうございました。



～ 老人福祉センターより ～

老人福祉センターに、カラオケ設備が導入されました!

2名以上のグループでしたら、どなたでもご利用いただけます。

利 用 料：1回500円です。

利用可能時間：9:00～16:00

利用に関してのお問い合わせは、お気軽に老人福祉センター(☎0745-96-2133)までご連絡ください。



広報「曾爾」縮刷版を発刊しました!

広報「曾爾」縮刷版は、過去に発行した広報誌を手軽に見やすく読めるように編集したもので、現在までに1巻～11巻が発刊されています。

今回、広報「曾爾」555号～590号(平成30年1月号～令和2年12月号)を第12巻として発刊し、11月中旬頃より順次発送します。(曾爾村に住民登録のある世帯が対象です。)

なお、作成経費はふるさと納税の寄附金を原資とした「ふるさと曾爾村元気推進基金」を活用しています。



曾爾村役場 総務課

～ 学童保育へ栗をいただきました ～

見山喜美子さんより学童保育の子どもたちへたくさんの栗をいただきました。

子どもたちはとても大きな栗に興味津々でした。



見山さん
ありがとうございました

図書館だより

村
堂
図
書
館

曾爾村大字長野62番地 ☎0745-94-2104
開館時間／午前9時～午後5時 休館日／日曜日・祝日
貸出冊数／本：3冊まで DVD：2点まで
貸出期間／2週間

リクエスト本の紹介

～ 児童向け図書 ～

「せかいはいったい だれのもの?」

著者：トム・ポウ（作）

ロバート・イングペン（絵）

小川 仁央（訳）

出版：評論社

本の表紙からわかるように、イラストがとてもきれいで動物たちが写真のようにリアルです。

この本は、地球上の生き物すべてのために世界はあるということ、やさしく伝える物語になっています。

ぜひ親子で読んでみてはいかがでしょうか？



～ 大人向け図書 ～

「上京物語 ～僕の人生を変えた、父の五つの教え～」

著者：喜多川 泰

出版：ディスカヴァー・トゥエンティワン

故郷を旅立つ息子に、父が贈った手紙。そこには、夢を実現するために大切なことが書かれていた。

自分にしかできない生き方を見つけたいあなたに贈る、五つの新常識と三つの方法。

読者の心を惹きつける内容になっています。



10月16日(水)

おはなし会を開催しました

寺脇栄子さん
「ぼくだけのいちちゃん(絵本)」
おに



岡本誠始さん
「おおきなだいこん(パネルシアター)」



家
キャラバン隊さん
「運動遊び」自然の



令和6年11月 村堂図書館 カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	文化の日 休館日	4	振替休日 休館日	5	6	7
10	休館日	11	12	13 おはなし会	14	15
17	休館日	18	19	20	21	22
24	休館日	25	26	27	28	29
						30
						31 勤労感謝の日 休館日

次回、おはなし会のお知らせ

- 日時 11月13日(水) 10時
- 場所 曾爾村立曾爾保育園 (遊戯室)

駐在所だよい

2024年
11月号

☆ 指名手配被疑者の検挙に御協力を！

11月は指名手配被疑者捜査強化月間です。

交番や駐在所等に掲示しているポスターや県警・警察庁ホームページで指名手配被疑者の顔写真等を公開しています。

手配写真によく似た人を知っている場合、怪しい人物をみかけた場合は、深夜早朝を問わず、積極的に110番通報をお願いします。



☆ 児童虐待防止対策の推進

<児童虐待から子供を守るために>

児童虐待を受けたと思われる児童を発見し、又は虐待かどうか分からない場合でも、以下のような時には、速やかに児童相談所等に通告(相談、連絡)をお願いします。

- 身体、顔に不自然な打撲等のある児童がいる。
- 季節に合わない服を着ている児童がいる。
- 戸外に放り出されている児童がいる。
- 昼夜を問わず児童の泣き声や叫び声がよく聞こえる。
- 泣き声と大人の怒鳴り声が聞こえる。

◇児童虐待の早期発見・通報へのご協力をお願いします◇

『189番』（児童相談所全国共通ダイヤル）または『110番』へ電話してください。

☆ 女性に対する暴力対策の推進

<ストーカー被害防止のために>

- 未然に防ぐために・イヤだと思うことを無理に受け入れず意思をはっきり示す。個人情報管理する。
- 拡大させないために・警察へ相談する、危険を感じたら避難する。
- やっておくとよいこと・信頼できる家族や友人に相談する。証拠のメールや写真などは消さずに保存。

<ストーカー規制法改正について>

以下の行為が規制対象となりました。

- 相手が実際にいる場所における見張り、押し掛け、みだりにうろつく行為
- 拒まれたにもかかわらず、連続して、文書を送る行為
- 相手の承諾なく、相手の所持する位置情報記録やGPS機器等の位置情報を取得する行為
- 相手の承諾なく、相手の所持する物にGPS機器等を取り付ける行為

<DV(ドメスティック・バイオレンス)被害に遭ったら>

どんな理由があろうと、どんな親密な関係であろうと、暴力を振るうことは許されません。もしDV被害に遭った場合は、速やかに警察や支援機関に助けを求めてください。

駐在所からの一言！！

最近村内において、訪問販売業者の訪問が多くなってきています。業者の中には本来の価格より高い金額で物を売りつけたり、粗悪な商品をすすめる者もいます。これら「ちょっと高いな!」「いらぬのにな!」と思ったり、「断るのは悪いな!」と言う場合でも、はっきりと断りましょう。

※断っても帰らない、居座る場合は、法律の違反となります。

宇陀郡民マラソン大会を開催します!

今年度も宇陀郡民マラソン大会を曾爾村で開催します。

皆様のご参加お待ちしております。

日 程 令和6年12月15日(日)
 受付 午前9時～9時20分
 開会式 午前9時30分～
 競技開始 午前10時
 閉会式 午前10時30分～(予定) 申し込み用QRコード



場 所 曾爾村ふれあいホール(曾爾村大字塩井)

コ ー ス 1km・3km・5kmの3コース

参加資格 どなたでも参加できます。参加料は無料です。 ※但し、就学前児は保護者同伴必須です。

参加賞 参加者に参加賞として、オリジナルマフラータオル・記録証を贈ります。

申し込み方法 ①この記事に記載のQRコードを読み込み、宇陀郡民マラソン大会受付公式ラインを友達追加してください。登録後送られてくるメッセージに記載の様式をメッセージで送信してください。

②下記記載の申込先に電話かFAXでお申し込みください。

③申込用紙での申し込み。

曾爾村役場・教育委員会で配布している申込用紙に記載の上、曾爾村教育委員会事務局にご提出をお願いします。

※保育園児・小中学生については、保育園・各校配布の用紙にて申し込んでください。

申 込 先 曾爾村教育委員会事務局 (☎0745-94-2104 FAX:0745-96-2406)

御杖村教育委員会事務局 (☎0745-95-2004 FAX:0745-95-6800)

募集期間 令和6年11月1日(金)～令和6年11月22日(金)

◎大会中における傷害及び事故等については、主催者側で応急処置は行いますが一切の責任は本人にあるものとします。各自、健康に留意し十分練習しておいてください。

◎本大会で主催者が加入する保険は、新型コロナウイルス感染症は補償の対象外とします。

◎ペット同伴での参加は出来ません。

宇陀郡体育協会

スポーツ推進イベントを開催します!

スポーツ推進活動の一環として、椅子に座ってできる運動体験会を開催します。

座って運動するので、負担が少なくどなたでもご参加いただけます。

ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 令和6年11月24日(日) 10時～12時(予定)

場 所 曾爾村地域総合センター 体育館

内 容 「椅子に座って楽笑元気(らくしょうげんき)」

～椅子を使って楽しくトレーニング～

講師:武内 敦子 氏

持ち物 実技ができる服装、飲み物、タオル等(体育館シューズは不要です。)

申し込み方法 曾爾村教育委員会事務局まで電話かFAXでお申し込みください。

☎0745-94-2104 FAX:0745-96-2406

募集期間 令和6年11月1日(金)～令和6年11月15日(金)

当日警報が発令され中止の場合、午前7時の防災無線でお知らせします。



曾爾村スポーツ推進委員

第6回ヨガ教室のお知らせ

- ◎日 時 11月13日(水) 午後6時30分～7時30分
- ◎内 容 「バランスのポーズ」
- ◎場 所 曾爾村振興センター
- ◎対 象 18～64歳の村民の方
- ◎参加費 500円
- ◎講 師 安井一真氏
- ◎申込み 11月12日(火)までに、曾爾村役場 保健福祉課 ☎0745-94-2103にお申し込みください。

目を閉じた状態で、片足で何秒立てますか？
 バランス感覚を上げるには、自分の感覚を研ぎ澄ますことが必要です。そうすることで左右のバランスの悪さに気付くことも。自分の身体の偏りを意識してみましょう。

高齢者インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチン定期予防接種の助成について

予防接種を検討されている方はお早めに医療機関にご予約下さい。期間外の接種は全額自費になります。

	インフルエンザワクチン	新型コロナワクチン
接種期間	令和6年10月1日～12月31日	令和6年10月1日～令和7年1月31日
予 約	各医療機関に直接ご予約下さい。	
対 象 者	①65歳以上の方 ②60～64歳で、心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり身の回りの生活を極度に制限される方(身体障害者手帳1級程度)。ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり日常生活がほとんど不可能な方。	
内 容	自己負担金1,500円で接種できます。(期間内1回)	自己負担金3,000円で接種できます。(期間内1回)
申請方法	①宇陀地区内(曾爾村・御杖村・宇陀市)の医療機関 医療機関で自己負担金1,500円を支払って下さい。 ②奈良県内(①以外)の医療機関 接種前に保健福祉課で手続きの上、1,500円をお支払い下さい。医療機関での支払いはありません。 ③奈良県外の医療機関 医療機関で全額支払った後、保健福祉課で助成の申請をして下さい。→下記の「*償還払い申請について」を参照して下さい。	①宇陀地区内(曾爾村・御杖村・宇陀市)の医療機関 医療機関で自己負担金3,000円を支払って下さい。 ②奈良県内(①以外)の医療機関 接種前に保健福祉課で手続きの上、3,000円をお支払い下さい。医療機関での支払いはありません。 ③奈良県外の医療機関 医療機関で全額支払った後、保健福祉課で助成の申請をして下さい。→下記の「*償還払い申請について」を参照して下さい。
*償還払い申請について	手続きに必要なもの ・領収書(インフルエンザワクチン・新型コロナワクチンの予防接種をしたことが分かるもの) ・接種済証又は予診票の写し ・振込先の口座番号の控え ・印鑑	

お問い合わせ 曾爾村役場 保健福祉課 ☎0745-94-2103

ワクチンの効果について

- ★インフルエンザワクチン 感染を完全に阻止する効果はありません。インフルエンザの発病を予防することや、発病後の重症化や死亡を予防することに関しては一定の効果があるとされています。高齢者では、34～55%の発病を阻止し、82%の死亡を阻止する効果があったと報告されています。
- ★新型コロナワクチン 発症予防や重症化(入院)予防の効果があることが国内外の複数の報告で確認されています。なお、既感染者であっても再感染する可能性はあり、また、ワクチン接種による追加の発症予防効果が得られることも確認されています。さらに、いずれの年齢群においても、重症化(入院)予防効果は発症予防効果より高いことが確認されています。
- *2023/24シーズン(令和5年度秋冬の接種)で用いられたオミクロンXBB.1.5系統対応ワクチンの効果として、新型コロナ感染症による入院を約40～70%程度予防した等の報告がありました。

令和6年度 健診結果説明会について

9月29日(日)～10月2日(水)の4日間、特定健診・がん検診を老人福祉センターで実施しました。受診状況は以下の通りです。

- * 特定健診 … 124名
- * 後期高齢者健診 … 104名
- * 胃がん検診 … 140名
- * 肺がん検診 … 267名
- * 大腸がん検診 … 286名
- * 前立腺がん検診 … 117名

特定健診及び後期高齢者健診の結果は、各大字の結果説明会でお返しします。

がん検診の結果は郵送いたします。



☆ 健診結果説明会日程 ☆

実施日	時間	大字	会場
11月1日(金)	9:30～11:30	山 粕	曾爾ふれあいセンター
	13:30～14:30	掛	掛 農 業 集 会 所
	15:00～16:00	塩 井	塩井集落センター
11月5日(火)	9:30～11:30	長 野	長 野 公 民 館
	13:30～15:30	今 井	曾爾村防災センター
11月6日(水)	9:30～11:30	小長尾	小長尾公民館
	13:30～14:30	葛	葛集落センター
	15:00～16:00	太良路	太良路公民館
11月8日(金)	9:30～11:30	伊賀見	伊賀見集落センター
	13:30～15:00	各会場を欠席された方	曾爾村防災センター

特定健診及び後期高齢者健診をまだ受けられていない方は、令和7年1月31日まで、奈良県内の医療機関で受診することができます。予約は、各医療機関へ直接お申し込み下さい。曾爾村国保診療所でも受診可能です。

- 持ち物
- ・ 健診費用 (国保 1,000円、後期 500円)
 - ・ 受診券 (黄色) … 7月に郵送しています。お手元がない方は再交付しますので、保健福祉課までご連絡ください。
 - ・ 国民健康保険被保険者証又は後期高齢者医療被保険者証

ご存じですか?国民年金基金

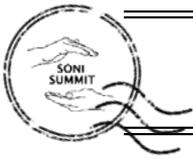
国民年金基金は、国民年金(老齢基礎年金)に上乗せする公的な年金制度です。自営業者やフリーランスなど国民年金の第1号被保険者で保険料を納めている20歳以上60歳未満の方が加入できます。

60歳以上65歳未満あるいは海外に居住して国民年金に任意加入している方も加入できます。

詳しくは、下記のお問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ 全国国民年金基金 近畿支部 フリーダイヤル0120-65-4192





SUMMIT LETTER

- SONI SUMMITからのお手紙 -

Vol.19

2024
1101
(Fri.)

◆すまい◆ 空き家バンクの物件紹介記事の一部を紹介！

空き家バンクの物件紹介ページでは、たくさんの写真と文章で物件を紹介しており、ページを公開すると1週間も経たないうちに、複数の見学希望のお問合せをいただくことが多いです。

多くのお問合せをいただくなか、実際に契約成立となった物件の活用事例を紹介するため、利用者さんと所有者さんへのインタビューを実施し、「空き家活用事例」として記事にして掲載しています。今回は、そのインタビューの一部を紹介します！（インタビュー内容は2024年1月時点のものです）

◆所有者さんの声◆

◆空き家バンク登録までの経緯・大変だったこと◆

- ・ 兄夫婦が住んでいた物件が空き家になり、建築当初から20数年経っていて家も多少の傷みがあるため、家の行く末を思案していました。空き家の利活用と地域貢献になればと思い、空き家バンクの登録を決断しました。
- ・ 空き家バンクの家財整理と改修の補助制度を使う事で、自身の負担を抑えることができたのは、うれしかったです。
- ・ 以前、別で管理している物件において、入居されている方と地域間でトラブルがあったこともあり、どんな人がくるか不安があったことも事実です。

◆契約後の感想・利用者さんとの関係◆

- ・ とても良い方を紹介してくれたと思っています。同じ大字に住んでいるので、気を遣わさないよう過干渉にならないように気を付けていますが、家賃を持って来てくれるタイミングや、家の手直しをする際に事前に相談してくれたり、コミュニケーションはしっかりとれています。
- ・ 出合の際に、同じ組の方から大字の皆さんに紹介してくれたりしているので、地域の方ともこれから少しずつ仲良くなってくれたらうれしいなと思っています。

◆利用者さんの声◆

◆家の好きなおとこ・好きな過ごし方◆

- ・ 集落の上の方に位置しているので、眺望が良いところが気に入っています。
- ・ 今は収納スペースを確保するため、棚を作っています。また、所有者さんに相談しながら、ウッドデッキを作ることを検討しています。

◆所有者さんとの関係◆

- ・ 家賃が手渡しなので月に一回は必ず顔を合わせています。たまに畑に遊びに行かせてもらったときには「この畑、いつでも使ってや〜」と言って下さったり、仲良くさせてもらっています。



実際の
インタビュー記事
はコチラ



家の前で談笑するお二人



収納棚を造作中の利用者さん
(取材当時)

◆イベント◆ 移住お試し住宅「結 ~musubi~」でワークショップを開催します！！

村民が講師となって、移住希望者に曾爾での暮らしを伝えるイベント。

今回のテーマは、昨年好評だった「干し柿づくり」です。手仕事をしながら、冬の曾爾での暮らしのあれこれをお話ししましょう。村民の方のご参加も大歓迎！お気軽に遊びにいらしてくださいね♪



- ◆日時◆ 11月24日(日) 14時~17時
- ◆場所◆ 曾爾村今井424-1 移住お試し住宅「結 ~musubi~」
- ◆講師◆ BABAガーデン 北口さん
今後の予定…12月「しめ縄づくり」
1月「流木スプーンづくり」を予定しています！お楽しみに！

お申込はコチラ！先着6名程度



下記電話からも
お申込み承ります

■お問合わせ■ 一般社団法人SONI SUMMIT [電話] 080-7208-4518 [メール] soni.summit.official@gmail.com



そののわ便り



「そののわ便り」では、曾爾村の四季折々の農林業の様子や農林業公社の取り組みを広報曾爾で随時お伝えしていきます。

【お問い合わせ】曾爾村農林業公社 ☎0745-96-2112

近畿大学文芸学部の教授が榧の調査で来村

曾爾村の生活に根ざしてきた榧（かや）について調べるため、近畿大学文芸学部の藤井弘章教授が、10月18日に曾爾村に来村されました。藤井教授は、高野山の民家沿いに多く植えられている榧が、どのように暮らしに関わってきたかを研究する中で、曾爾村の榧にも着目。小長尾地区在住の井上善富さんに現地の榧の木の案内を受けながら、お菓子、油、笛など、榧が多様な使われ方をされてきた内容について聞き取りをされました。また、榧の価値を再び見直そうと農林業公社が7年前から始めた「榧の実プロジェクト」の概要や、これまでに商品化した「榧の実ナッツ」「榧の実油」「榧 蒸留水」「精油（エッセンシャルオイル）」などについても取材を受けました。今後も継続的に村内での調査をされるとのことです。



イベントに出店し村内の加工品を販売

農林業公社では、有名料理店のシェフが料理を振舞う「シェフェスタ」（10月19日、奈良公園）、曾爾村が連携協定を結ぶ広陵町で開催された「かぐや姫まつり」（10月19～20日、竹取公園）にブースを出店。びょうぶ山桜の郷の「こんにやくいなり寿司」、曾爾高原ゆず生産組合たわわの「柚子シロップ」を使った飲み物のほか、トマトソースなど、地域の素材を使った加工品などを販売しました。



シェフェスタの会場の様子



かぐや姫まつりの出店の様子

第一弾!

「曾爾村ガイドマニュアル作成」始動!

曾爾村好きさん大募集!!!

広報10月号にて予告させて頂きました「現地ガイドだからこそ案内できる!」をテーマとした曾爾村独自のガイドマニュアルの作成を開始いたします。

曾爾村民だからこそ知る情報や昔話などを教たい人、知りたい人、ちょっと興味がある人などどなたでも大歓迎です!

みなさまの知っている曾爾村を私たちに教えてください。

第一回テーマ：太良路、掛、小長尾について

日程 令和6年11月27日(水) 午後1時30分～3時30分くらい

場所 曾爾村地域総合センター（奈良県宇陀郡曾爾村長野62）



〈お問い合わせ〉

一般社団法人 そののわGLOBAL

☎0745-94-2022

受付時間：午前9時～午後5時（土日祝日 除く）



柚子、買い 取ります!

曾爾高原ゆず生産組合「たわわ」からお知らせ

平素はゆず生産組合の活動にご支援、ご協力をいただきまして、ありがとうございます。本年も、村民の皆様のゆずを下記の通り買い求めたく思います。



【1キロあたりの買い取り価格】 秀品：150円 / 優品：80円

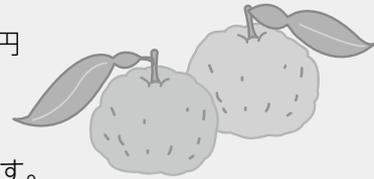
※収穫作業をたわわに委託した場合…秀品：50円 / 良品：30円

【荷受場所】 小長尾公民館

買取対象は黄色い皮のゆずのみとさせていただきます。

お売りいただける方は下記にお問合せ頂きますようお願いいたします。

お問い合わせ ゆず生産組合 たわわ ☎0745-94-2337 (代表 大向重信)



自衛官募集案内

種目	資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者	随時 募集中	受付時にお知らせします。
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者	10月1日～ 11月28日	1次：12月7日 2次：7年1月11日
陸上自衛隊 高等工科 学校生徒	推薦 男子中卒(見込含)で、17歳未満の成績優秀且つ生徒会活動等に顕著な実績を納め、学校長が推薦できる者	10月1日～ 11月29日	7年1月11日～13日
	一般 中卒(見込含) 17歳未満の男子	10月1日～ 7年1月16日	1次：7年1月25日 2次：7年2月16日
自衛隊奨学生	大学、大学院、高等専門学校等で理学、工学、文学又は法学を専攻しており、正規の課程を修了する年の4月1日現在で26歳未満(大学院在学者は28歳未満)	12月2日～ 7年1月31日	7年2月22日

詳しくは自衛隊天理募集案内所までお問い合わせください。

☎0743-63-2540 ホームページ：<http://www.mod.go.jp/pco/nara>

e-mail: tenrisyo01@rct.gsd.f.mod.go.jp



感震ブレーカー設置制度のご案内

感震ブレーカーとは？

地震発生時に、電源ブレーカーが自動で落ちることで、未然に火災などを防ぐ装置のことです。

分電盤タイプ（内蔵型）	分電盤タイプ（後付型）	コンセントタイプ	簡易タイプ
			
分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断	分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能	コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断	ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断
約5～8万円（標準的なもの）	約2万円	約5千円～2万円	3千円～4千円程度
電気工事が必要	電気工事が必要	電気工事が必要なタイプと、コンセントに差し込むだけのタイプがある	電気工事が不要
住宅分電盤の種類に適した製品を選んでください			

感震ブレーカーを新たに自宅に設置する場合に補助金を交付します。申請については、下記までお問い合わせください。

○補助対象者 村内に住宅がある方

○補助金の額 購入・設置経費の3分の2以内（上限40,000円） ※1世帯につき1回限り

お問い合わせ 曾爾村役場 総務課 ☎0745-94-2101

秋季火災予防運動

令和6年11月9日(土)～15日(金)まで

令和6年度全国統一防火標語『守りたい 未来があるから 火の用心』

令和6年6月1日時点で奈良県の住宅用火災警報器の設置率は76.3%と全国45番目の設置率となっています。

住宅防火の意識を高め、大切な財産を火災から守ろう！

住宅防火 いのちを守る 10のポイント — 4つの習慣・6つの対策 —

4つの習慣

1. 寝たばこは、絶対しない、させない。
2. ストープの周りに、燃えやすいものを置かない。
3. こんろを使うときは火のそばを離れない。
4. コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く。

6つの対策

1. 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
2. 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
3. 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
4. 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
5. お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
6. 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。



お問い合わせ 奈良県広域消防組合 宇陀消防署 予防課 ☎0745-82-3199

てんいち先生

12月10日は「人権デー」
12月4日～10日は「人権週間」

国際連合は、昭和23年(1948年)第3回総会で世界人権宣言が採択されたことを記念し、第5回総会において採択日の12月10日を「人権デー(Human Rights Day)」と定めるとともに、加盟国等にこれを記念する行事を実施するよう呼び掛けています。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、毎年、関係機関等の協力を得て、「人権デー」を最終日とする1週間(12月4日から10日まで)を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。

－ 特設人権相談所を開設 －

日時 12月11日(水) 10時～12時
場所 防災センター1階 会議室

－ 中学生人権作文表彰式と人権のつどいin大淀 －

日時 令和6年12月8日(日) 13時00分から15時50分まで
場所 奈良県吉野郡大淀町桧垣本2090番地
大淀町文化会館(あらかしホール)

内容

- ・花吉野混声合唱団・下市混声合唱団による合同演奏
- ・一日人権擁護委員の委嘱(大淀町マスコットキャラクターよどりちゃん、生徒2名)
- ・全国中学生人権作文コンテスト奈良県大会表彰式
- ・優秀作品の朗読
- ・大淀中学校吹奏楽部・吉野中学校吹奏楽部による合同演奏

申込み 不要(未就学児についても入場可)

主催 奈良県人権啓発活動ネットワーク協議会
(奈良地方法務局・奈良県・奈良県人権擁護委員連合会)

お問合せ先 ・奈良地方法務局ホームページ
(URL:<https://houmukyoku.moj.go.jp/nara/>)
・奈良地方法務局人権擁護課
☎0742-23-5457(8時30分から17時15分まで
(土、日及び祝日を除く。))

令和6年度「犯罪被害者支援奈良県民のつどい」

犯罪や事件・事故の被害にあわれた方と家族、遺族の置かれた状況やこれらの方々に対する支援の重要性について、理解を深めていただくために開催します。

○生命のメッセージ展

開催日時 11月29日(金) 10時～16時
開催場所 奈良公園バスターミナル
情報広場

「NPO法人いのちのミュージアム」による、事件、事故などによって理不尽に生命を奪われた犠牲者が主役のアート展です。

○式典・特別講演

開催日時 11月29日(金) 13時～15時30分
(開場12時30分)

開催場所 奈良公園バスターミナル レクチャーホール
【ウェルカムコンサート】奈良女子大学管弦楽団

【講演】大久保 巖さん、ユカさん
(少年犯罪被害当事者の会)
「命を奪われたということ」

お問い合わせ 奈良県人権施策課 ☎0742-27-8716 FAX:0742-27-8721

12月10日～16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」

拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の認識を深めるとともに、国際社会と連携しつつ北朝鮮当局による人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的として、平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされています。

我が国の喫緊の国民的課題である拉致問題の解決を始めとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が国際社会を挙げて取り組むべき課題とされる中、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。

北朝鮮による日本人拉致問題は人権侵害の最たるものであるとの認識に立って、これを強く非難するとともに、拉致被害者全員の帰国を実現するよう求めています。拉致問題の当事者である蓮池薫氏の講演を通して、広く拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題について関心と理解を深めていただければ幸いです。

－ 拉致問題を考える講演会とコンサートのつどい －

日時 令和6年12月15日(日) 13時から16時まで

場所 奈良県奈良市三条宮前町7-1 なら100年会館 大ホール

内容 【講演】 蓮池薫氏 「拉致問題と人権」～「拉致問題解決済み」のウソと解決の「期限」～
【演奏】 サンクス・エイジング・ゴスペルカンパニー 奈良市立富雄中学校吹奏楽部

申込み 不要(入場無料)

主催 全国人権擁護委員連合会、近畿ブロック人権擁護委員連合会、法務省 大阪法務局 奈良地方法務局

お問合せ先 近畿ブロック人権擁護委員連合会事務局 メール:r6.rachi.nara100@outlook.jp

☎06-6942-1196 (9時から17時まで(土、日及び祝日を除く。))

『189(いちはやく) 気付いてあげて そのサイン』

○虐待から子どもを救えるのは、あなたです。 児童虐待の防止、早期発見・早期対応のためには、地域や身近にいる人たちが、子どもと子育てに関心を持つことが重要です。「虐待かも?」と気付いたら、お住まいの市町村窓口か、フリーダイヤル①⑧⑨までご連絡ください。

○あなたの連絡が、保護者の支援につながります。「間違いかもしれない」「まさかあの人に限って」などとためらわないでください。虐待をしている保護者も、心の中では「誰かに止めてもらいたい」「助けて欲しい」と思っている場合があります。名前や住所など詳しい情報がなくてもかまいません。

連絡された方の秘密は固く守られます。

○虐待かも? サインに気付いてください。

例えば…

子どものサイン

- ・不自然なアザがある。
- ・いつも同じ服で、汚れていたり臭かったりする。
- ・頭痛・腹痛・倦怠感などを繰り返し訴える。
- ・年齢不相应な性的言動がある。
- ・家に帰りたがらない。

等

保護者のサイン

- ・地域とのつながりがほとんどない。
- ・子どもが言うことを聞かないとすぐに叩く。
- ・極端にイラ立つことや、気持ちが不安定なことが多い。
- ・甘やかすのは良くないと極端に強調する。

等

※これらのサインに当てはまるからといって必ずしも虐待であるとは限りませんが、社会全体でアンテナを張ることが大切です。

児童虐待や子育てに関する相談先

○「もしかして虐待?」と思ったら… **児童相談所虐待対応ダイヤル 189** いちはやく
フリーダイヤル189でお近くの児童相談所へつながります。

県中央こども家庭相談センター ☎0742-26-3788

曾爾村役場 保健福祉課 ☎0745-94-2103

○「育児が辛い」と思ったら…

・育児やしつけ等の相談電話専用ダイヤル **子どもと家庭テレホン相談** ☎0742-23-4152

・子育てや家庭に関する悩み相談 **児童家庭支援センターあすか** ☎0744-44-5800

児童家庭支援センターてんり ☎0743-63-8162

人口 1,272人
(-3)
男 586人
(-1)
女 686人
(-2)
世帯数 639世帯
(±0)

(令和6年10月1日現在)

大字別(令和6年10月1日現在)
人口 世帯

山粕 161(-3) 90(-2)
掛 101(+1) 54(+1)
長野 156(+1) 78(+1)
小長尾 104(±0) 41(±0)
今井 171(±0) 81(±0)
塩井 82(-1) 45(-1)
葛 104(-1) 44(±0)
太良路 98(±0) 54(±0)
伊賀見 295(±0) 152(+1)

高齢者クラブ活動
(全て 13:30~)

手芸 月1回
陶芸 第4回 (水)
民俗 第2・第4回 (月)
舞踊 第1・第3回 (水)

一般利用団体活動
(10:00~)

おのれしよこざ
己書辛座 第3回 (水)
フラダンス 第1・第3回 (金)

連絡先
曾爾村老人福祉センター
TEL 0745-96-2133

発行 曾爾村役場
編集 総務課
〒633-1212
奈良県宇陀郡曾爾村大字今井495-1
TEL 0745-94-2101
FAX 0745-94-2066

印刷
株式会社 伊和新聞社
・広報曾爾題字
故 清水公照
第207世 第208世
東大寺別当

ほけん事業予定表(11月)

事業名	実施日	時間	対象者	場所・内容等
健康ウォーキング	11月3日(日・祝)	8:45集合	どなたでも ご参加いただけます	○集合場所：曾爾村役場 ○行き先：兜岳 ※体協主催の“秋に親しむ歩こう会”に参加します
健診結果説明会	11月 1日(金)	9:30~11:30	9月の集団健診を受けられた方 大字山粕	曾爾ふれあいセンター
		13:30~14:30	大字掛	掛農業集会所
		15:00~16:00	大字塩井	塩井集落センター
	11月 5日(火)	9:30~11:30	大字長野	長野公民館
		13:30~15:30	大字今井	曾爾村防災センター
	11月 6日(水)	9:30~11:30	大字小長尾	小長尾公民館
		13:30~14:30	大字葛	葛集落センター
		15:00~16:00	大字太良路	太良路公民館
	11月 8日(金)	9:30~11:30	大字伊賀見	伊賀見集落センター
		13:30~15:00	各大字の説明会に行けなかった方	曾爾村防災センター
ヨガ教室⑥	11月13日(水)	18:30~19:30	18~64歳村民の方	○場所：振興センター ○講師：安井一真氏 ○参加費：500円
のびのび広場(離乳食教室)	11月15日(金)	10:00~11:00	保育園未入園児と保護者	○場所：曾爾保育園 ○内容：離乳食の試食、栄養相談 ○講師：森本恵利子栄養士
ふらっとカフェ(村の健康相談室)	11月20日(水)	14:00~15:00	どなたでも ご参加いただけます	○場所：そののわの台所 katte(役場前) ○スタッフ：保健師 ※送迎が必要な方は保健福祉課へご連絡ください。
健康いきいき教室	11月28日(木)	13:30~15:30	65歳以上の対象者	○場所：振興センター ○内容：介護予防のためのストレッチ、筋力トレーニング等 ○講師：株式会社 四つ葉のクローバー

医科休診のお知らせ(11月)

	午 前	午 後
11月13日(水)	通常診療	休 診 (ワクチン接種)
11月18日(月)	代診医 (中村医師) による診療	休 診
11月20日(水)	通常診療	休 診 (ワクチン接種)
11月27日(水)	通常診療	休 診 (ワクチン接種)

曾爾村国民健康保険診療所

善意寄附金

- 亡父 秀通 さんの生前のご厚情に対し
土肥 秀樹 さんより 金一封
- 亡母 キヨ さんの生前のご厚情に対し
井本 正一 さんより 金一封
- 亡母 ミキエ さんの生前のご厚情に対し
井上 一也 さんより 金一封

尊い善意をお寄せくださいまして誠にありがとうございました。

謹んでお悔やみ申し上げます

- 9月17日 大字 葛 土肥 秀通 さん(93歳)
 - 9月21日 大字伊賀見 井本 キヨ さん(95歳)
 - 10月 2日 大字長野 井上 ミキエ さん(100歳)
- (9月19日、百歳高齢者として村長より祝品等を贈呈させていただきました。)